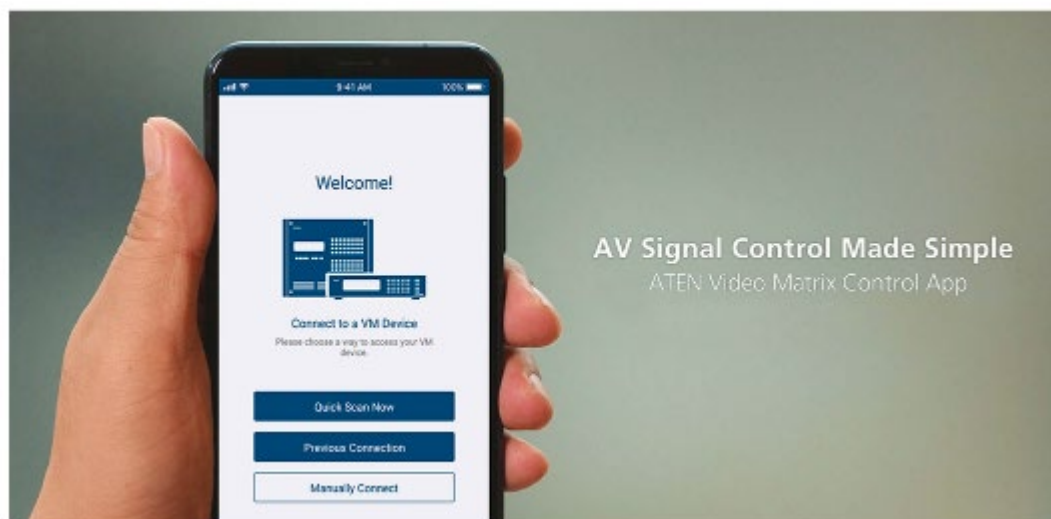


ビデオマトリックスコントロールアプリ 日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、ビデオマトリックスコントロールアプリ取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く改変されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2021年3月30日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②型番 CL から始まる LCD 搭載製品のみ	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	3年目以降	有償修理※2

※1…製品購入日から 30 日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。また、EOL 製品の型番や、修理可否、後継機種については、随時情報更新を行っておりますので、弊社 Web ページにて最新情報をご確認ください。

※製品保証期間の延長や故障時の代替品などの保証オプションについては、弊社 Web ページをご確認ください。

【補足】

- ・本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。また、それにも関わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は映像関連システムやコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。しかし、使用環境等によってはその機能が制限されることがあります。弊社では、ご購入前に弊社製品をお試しいただける「評価機貸出サービス」を、無償でご提供しております。評価機貸出サービスに関するお問い合わせは、弊社代理店または弊社 Web サイト(<http://www.aten.com/jp/ja/>)内の「お問い合わせ」フォームをご利用ください。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

目次

ユーザーの皆様へ	i
ATEN ジャパン製品保証規定	ii
製品についてのお問い合わせ	v
マニュアル表記について.....	2
概要.....	3
システム要件	3
アプリのインストール	3
メイン画面.....	5
ビデオマトリックススイッチャーへのログイン	6
プロフィールタブ	14
制御タブ	16
オーディオタブ	20
設定タブ	26

マニュアル表記について

[] 入力するキーを示します。例えば[Enter]は**エンター**キーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。

1. 番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆ ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→ 矢印は操作の手順を示します。例えば Start → Run はスタートメニューを開き、Run を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

概要

ビデオマトリクスコントロールアプリは無料のモバイルアプリで、プロフィール、オーディオ入力、ビデオ入力を切り替えることができます。また、新しいファームウェアが利用可能になると、ターゲットのビデオマトリクススイッチャーが接続されているローカルエリアネットワークを介して、ユーザーに対して通知を行います。このモバイルアプリケーションは、ビデオマトリクススイッチャーのフロントパネルや Web インターフェースにアクセスできない環境において、とりわけプロフィールや AV ソースの切替を行うのに便利です。

システム要件

- ◆ ビデオマトリクスコントロールアプリは、次の OS をサポートします。

モバイル OS	サポートされるバージョン
iOS	12.0 以降
Android	8.0 以降

- ◆ モバイルデバイスが、ビデオマトリクススイッチャーがインストールされているネットワークに接続していることを確認してください。

アプリのインストール


モバイルデバイスにビデオマトリクスコントロールアプリをインストールするには、次の手順に従って操作を行ってください。

1. モバイルデバイスで、「App Store」 または「Google Play」 のアイコンをタップしてください。
2. 検索ボックスで、「Video Matrix Control App」と入力してください。
3. 「Video Matrix Control App」をタップして、アプリをインストールしてください。
4. アプリのアイコンをタップしてください。
5. 画面内の指示に従い、目的のビデオマトリクスコントロールアプリに接続してください。接続方法は、ネットワークのスキャン、接続履歴からの選択、デバイスの IP アドレスとパスワードの指定といった 3 種類から選択することができます。

-
- 注意:**
- ◆ ビデオマトリックスコントロールアプリは、一度に 1 台のビデオマトリックススイッチャーを操作することを前提にして設計されています。
 - ◆ ビデオマトリックスコントロールアプリが検出できない場合は、ビデオマトリックスコントロールスイッチャーとアプリが同じ LAN に接続されていることをご確認の上、再試行してください。
-

または、以下の QR コードをスキャンしてアプリをインストールしてください。



6. モバイルデバイスから、ビデオマトリックスコントロールアプリのアイコン()をタップしてください。

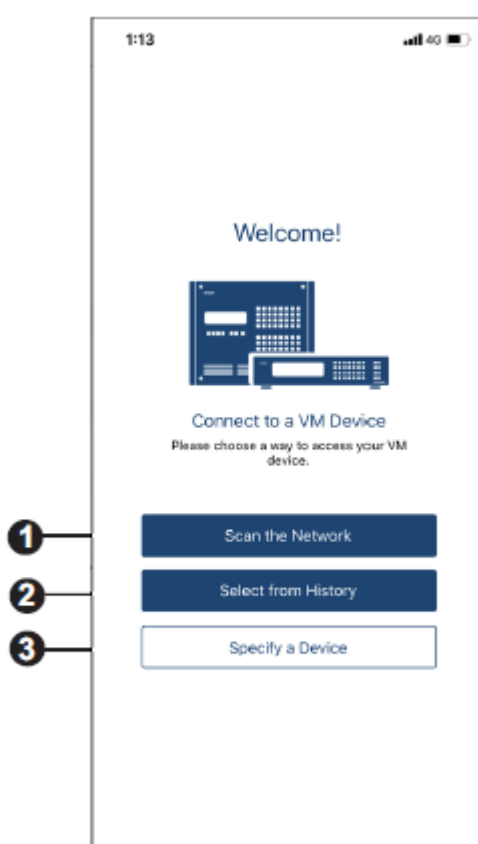
対応ビデオマトリックススイッチャー

型番	参照ページ
VM1600A	p.14「プロファイルタブ」を参照してください。
VM3200/VM3250	p.14「プロファイルタブ」を参照してください。
VM51616H	p.14「プロファイルタブ」を参照してください。

メイン画面

ログインすると、ビデオマトリックスコントロールアプリはデフォルトでスキャン画面になります。
各タブの機能の概要については、下表を参照してください。

注意: 以下の例では VM1600A のスナップショットを使用します。



No.	名称	説明
1	ネットワークのスキャン	タップすると、ネットワーク内のデバイスをスキャンしてビデオマトリックススイッチャーにログインします。
2	履歴から選択	タップすると、履歴リストでデバイスを選択することでビデオマトリックススイッチャーにログインします。
3	デバイスの指定	タップすると、デバイスを指定してビデオマトリックススイッチャーにログインします。

ビデオマトリックススイッチャーへのログイン

ビデオマトリックスコントロールアプリからビデオマトリックススイッチャーにログインするには、3つの方法があります。

- ◆ ネットワークのスキャン - p.7「ネットワークのスキャンによるビデオマトリックススイッチャーへのログイン」を参照してください。
- ◆ 履歴から選択 - p.10「履歴選択によるビデオマトリックススイッチャーへのログイン」を参照してください。
- ◆ デバイスの指定 - p.12「デバイス指定によるビデオマトリックススイッチャーへのログイン」を参照してください。

アプリを開くと、以下のウェルカム画面が表示されます。各ログイン方法については、以下で説明します。



ネットワークのスキャンによるビデオマトリックススイッチャーへのログイン

ネットワークをスキャンしてビデオマトリックススイッチャーにログインするには、次の手順に従って操作を行ってください。

1. ビデオマトリックスコントロールアプリを開き、「ウェルカム」画面が表示されたら、「ネットワークをスキャン」をタップしてください。

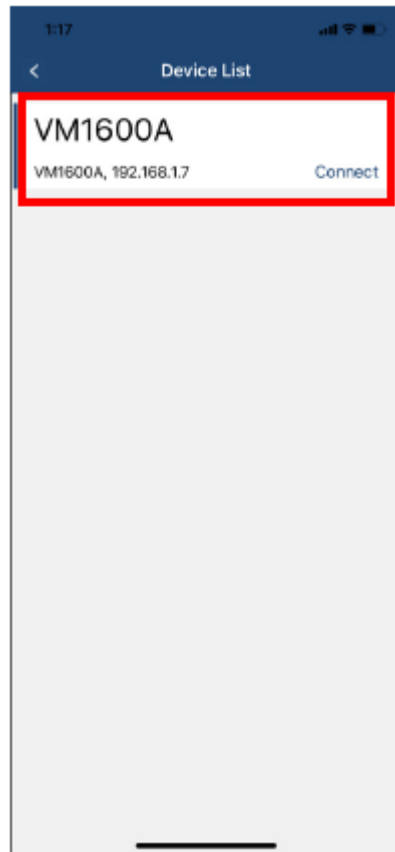


2. スキャンが終了するまで待機してください。

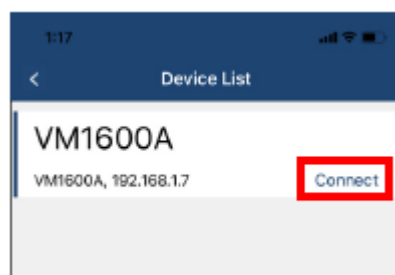


3. ビデオマトリックススイッチャーとその IP アドレスがデバイスリストに表示されます。

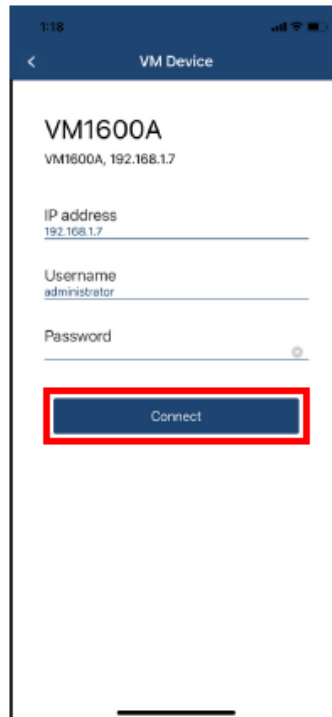
注意: 以下の例では VM1600A のスナップショットを使用します。



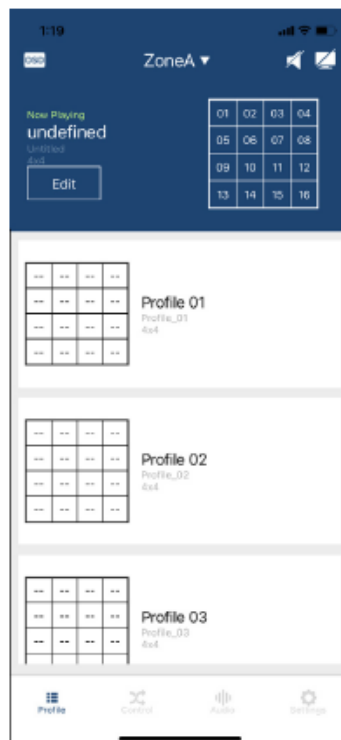
4. 「接続」をタップして、ビデオマトリックススイッチャーにログインしてください。



5. ユーザー名とパスワードを入力し、「接続」をタップしてください。



6. これで、ビデオマトリックススイッチャーへと正常にログインできました。



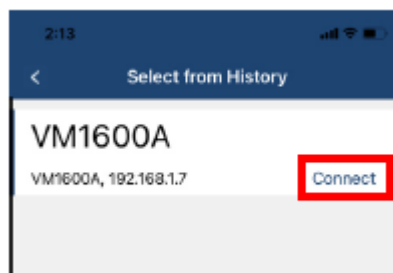
履歴選択によるビデオマトリックススイッチャーへのログイン

履歴から選択してビデオマトリックススイッチャーにログインするには、次の手順に従って操作を行ってください。

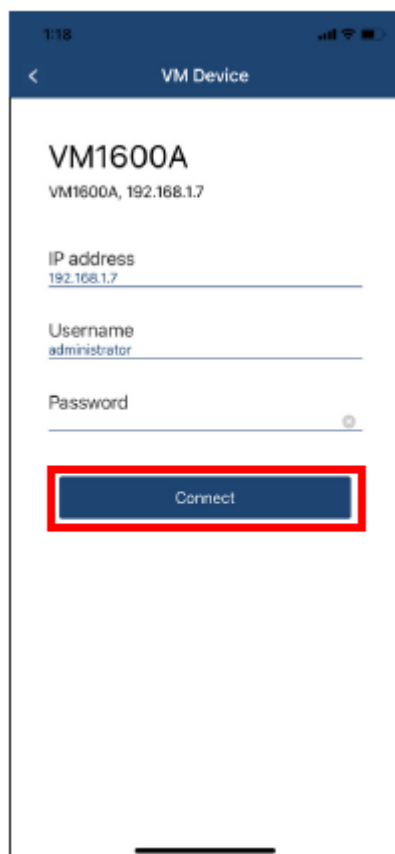
1. ビデオマトリックスコントロールアプリを開き、「ウェルカム」画面が表示されたら、「履歴から選択」をタップしてください。



2. ビデオマトリックススイッチャーとその IP アドレスが履歴リストに表示されたら、「接続」をタップしてください。



3. 事前に入力されたデバイスの IP アドレス、ユーザーネーム、パスワードは、ビデオマトリックスコントロールアプリによって記録されます。ログインするには、「接続」をタップするか、必要に応じて IP アドレス、ユーザーネーム、パスワードをタップして編集してください。



4. これで、ビデオマトリックススイッチャーへと正常にログインできました。

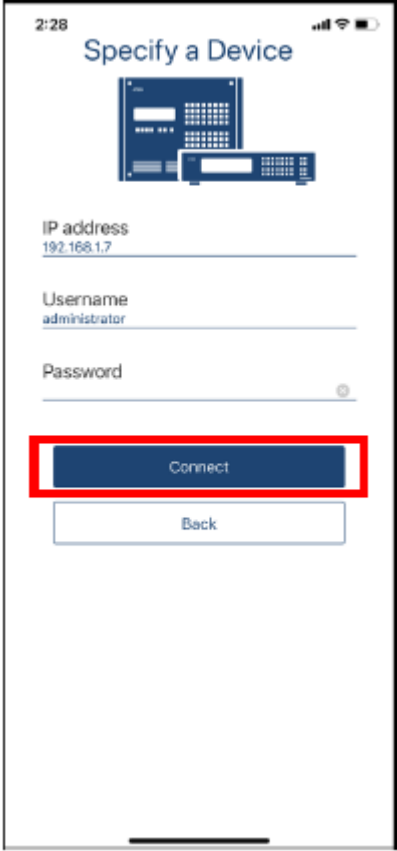
デバイス指定によるビデオマトリックススイッチャーへのログイン

デバイスを指定してビデオマトリックススイッチャーにログインするには、次の手順に従って操作を行ってください。

1. ビデオマトリックスコントロールアプリを開き、「ウェルカム」画面が表示されたら、「**デバイスの指定**」をタップしてください。



2. デバイスの IP アドレス、ユーザーネーム、パスワードを入力し、「接続」をタップしてください。



2:28

Specify a Device

IP address
192.168.1.7

Username
administrator

Password

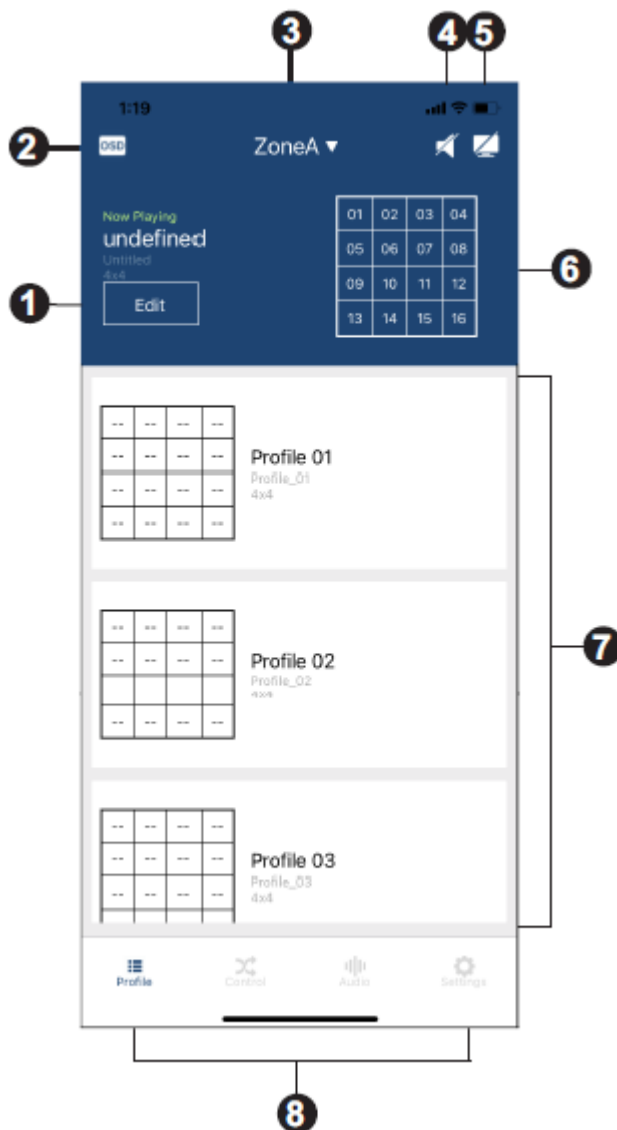
Connect

Back







3. これで、ビデオマトリックススイッチャーへと正常にログインできました。

プロフィールタブ

ビデオマトリックススイッチャーに正常にログインすると、下図のようなプロフィールタブのスナップショットが表示されます。プロフィールタブでは、プロフィールを表示用に切り替えたり、再生中のプロフィールに対してビデオ入力を変更したりすることができます。

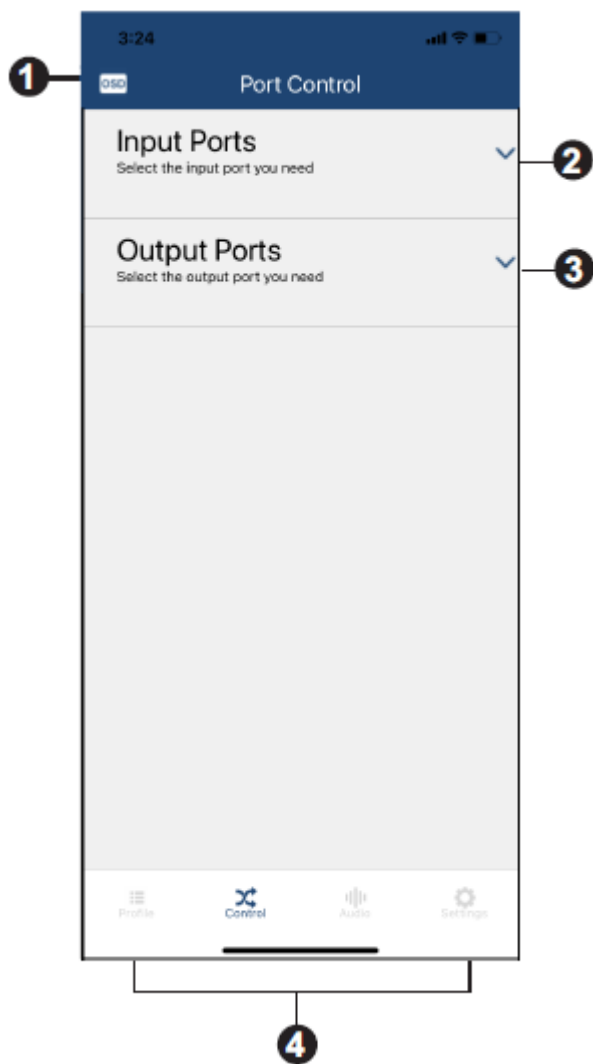


各機能は下表のとおりです。


No.	名称	説明
1	編集 	現在の 4×4 ビデオウォールレイアウトを編集します。
2	OSD 	タップすると OSD を有効または無効にします。
3	ゾーン選択 	タップすると、ゾーン A～ゾーン D から選択します。
4	オーディオ 	タップすると、すべてのディスプレイをミュートまたはミュート解除します。
5	ビデオ 	タップすると、すべてのビデオ出力を有効または無効にします。
6	4×4 ビデオウォールレイアウト 	<p>タップすると、選択した設定済みのビデオウォールレイアウトがすべてのディスプレイに適用されます。</p> <p>注意:</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ビデオマトリックスコントロールアプリを使用してプロファイルを作成することはできません。アプリを使用する前に、Web インターフェース経由で必要なプロファイルを作成してください。詳細については、お使いのビデオマトリックススイッチャーのユーザーマニュアルを参照してください。 ◆ ビデオマトリックスコントロールアプリでプロファイルに加えた設定変更は、プロファイルの再生中にのみ有効で、ビデオマトリックススイッチャーの本体には保存されません。
7	プロファイル	4×4 ビデオウォールで使用可能な設定済みプロファイルを表示します。
8	設定タブ	タップすると、「プロファイル」、「制御」、「オーディオ」、および「設定」の各タブを設定します。

制御タブ

制御タブでは、各出力のビデオ入力を手軽に切り替えることができます。



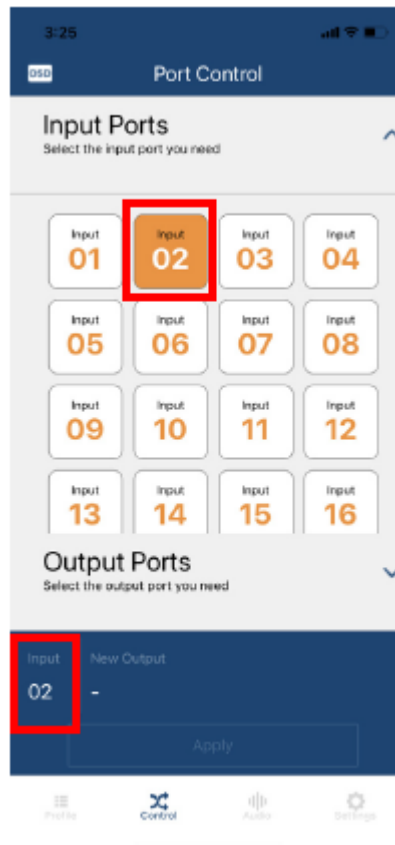
各機能は下表のとおりです。

No.	名称	説明
1	OSD 	タップすると OSD を有効または無効にします。
2	入力ポート	タップすると、ビデオ出力ポートに対するビデオ入力ポートを選択します。
3	出力ポート	タップすると、ビデオ入力ポートに対するビデオ出力ポートを選択します。
4	設定タブ	タップすると、「プロファイル」、「制御」、「オーディオ」、および「設定」の各タブを設定します。

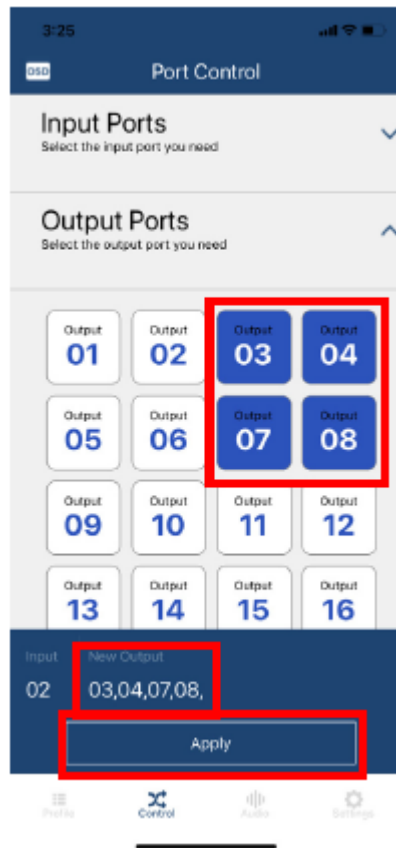
ビデオ出力に対するビデオ入力の切替

指定したビデオウォール出力ポートのビデオ入力を切り替えるには、次の手順に従って操作を行ってください。

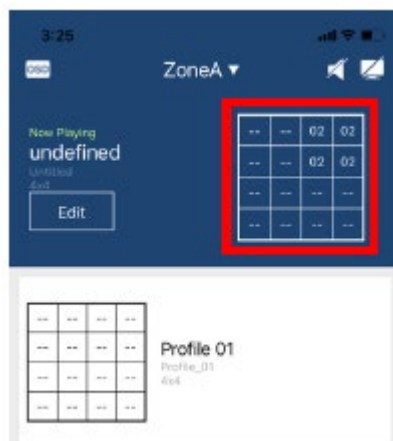
1. 入力ポートをタップして、ビデオ入力を選択してください。そうすると、選択したビデオ入力ポート番号が適用セクションに表示されます。



2. ビデオ入力に対して、ビデオ出力またはビデオ出力グループを選択してください。選択したビデオ出力またはビデオ出力グループのポート番号が適用セクションに表示されたら、「適用」をタップしてください。



3. そうすると、ビデオ入力とビデオ出力が切り替わります。

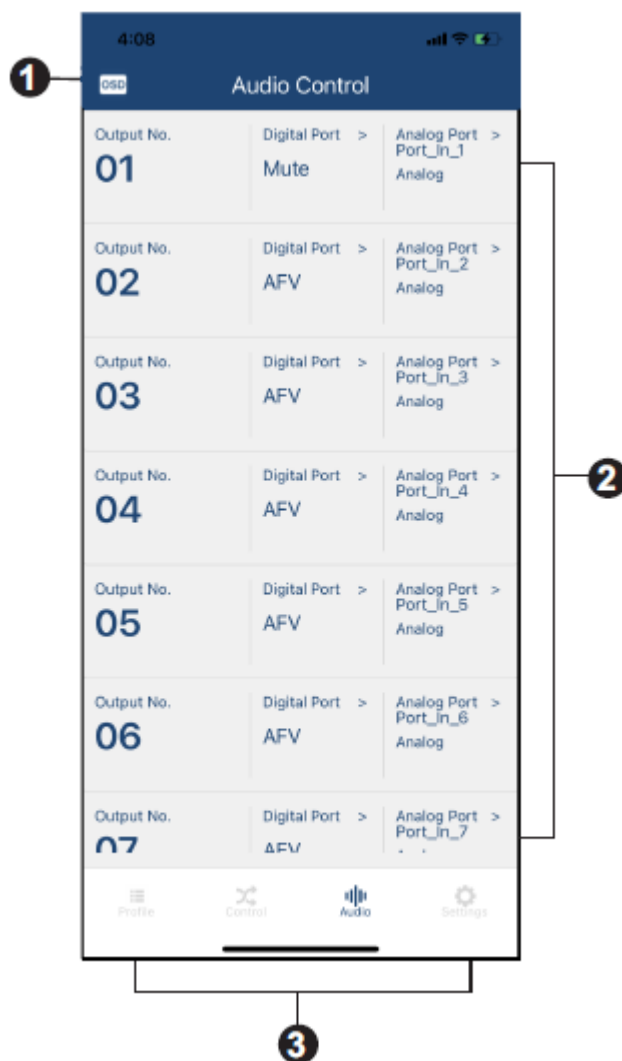


オーディオタブ

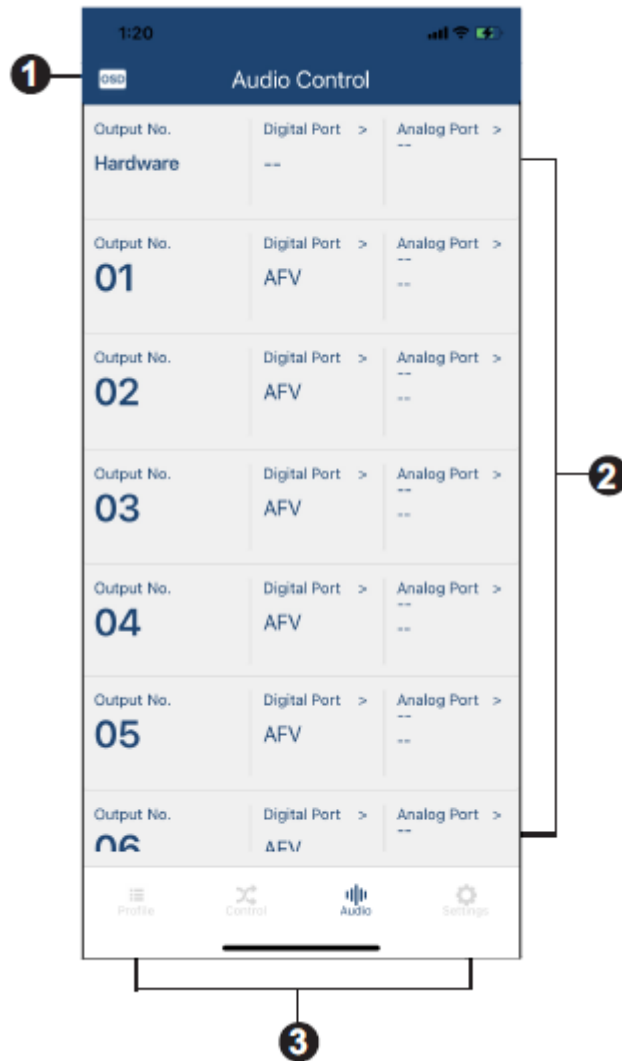
オーディオタブでは、ビデオマトリックススイッチャーのデジタル出力およびアナログ出力に対するオーディオ入力を指定できます。

注意: このタブで使用できる項目は、接続されているデバイスによって異なる場合があります。

VM1600 & VM3200/VM3250

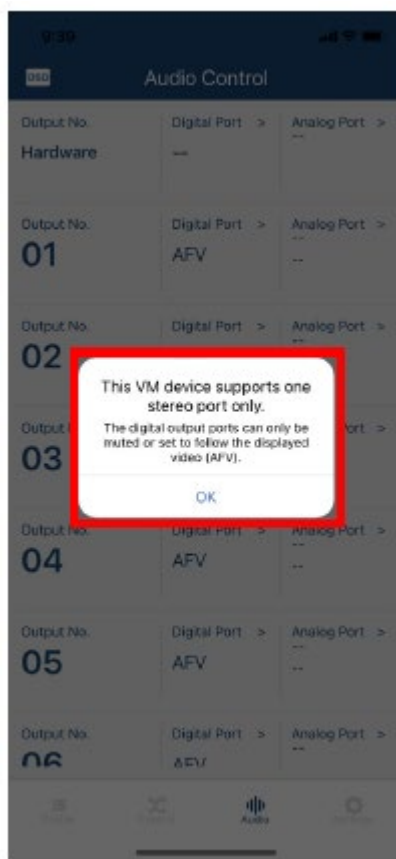


VM51616H




ビデオマトリックスコントロールアプリから「オーディオ」タブをタップすると、警告メッセージが表示されます。

注意: この警告メッセージは、接続機器が VM51616H の場合にのみ、ビデオマトリックスコントロールで表示されます。



各機能は下表のとおりです。

No.	名称	説明
1	OSD 	タップすると OSD を有効または無効にします。
2	オーディオ出力ポート	使用可能なオーディオ出力ポートを表示します。また、タップすると、ビデオマトリックススイッチャーのデジタルおよびアナログ出力に対してオーディオ入力を指定します。
3	設定タブ	タップすると、「プロフィール」、「制御」、「オーディオ」、および「設定」の各タブを設定します。

デジタルおよびアナログ出力に対するオーディオ入力の指定

デジタルおよびアナログ出力に対してオーディオ入力を指定するには、次の手順に従って操作を行ってください。

1. 選択したオーディオ出力ポート番号のデジタルポートをタップしてください。



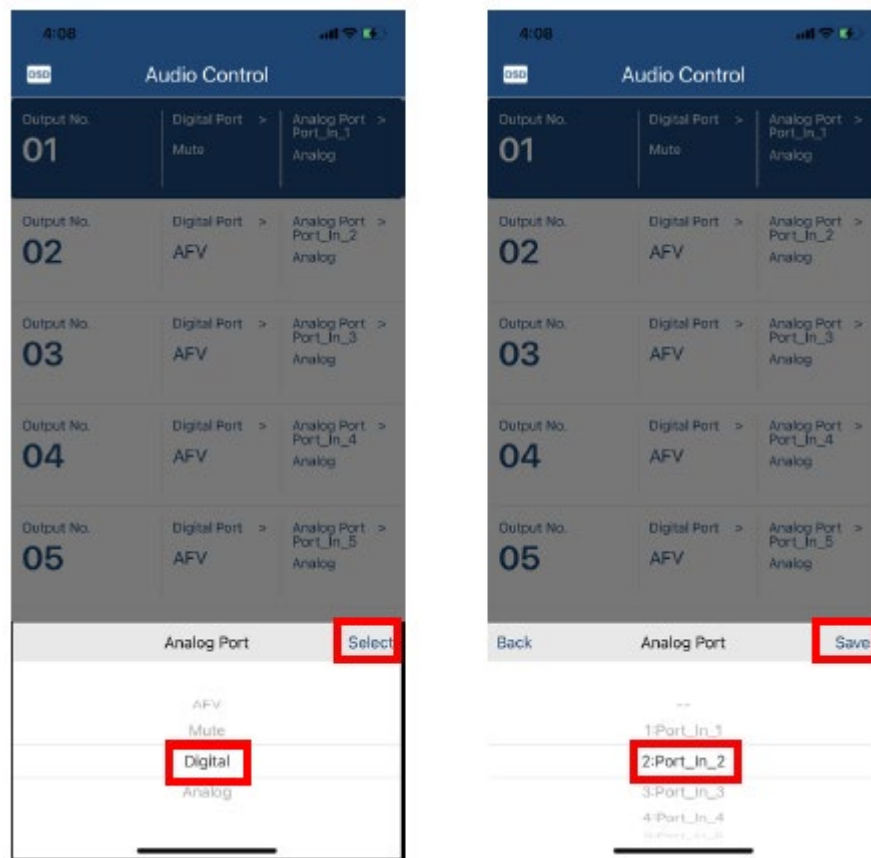
2. デジタルポートのオプションを選択し、「選択」をタップしてください。



3. これでデジタル出力がミュートされます。



4. アナログポートに対してオプションを選択してください。



5. これで、オーディオ入力がデジタル出力とアナログ出力に指定されます。



設定タブ

設定タブでは、システムファームウェアのアップデート通知、現在のアプリケーションバージョン、テクニカルサポートの連絡先といった情報を検索したり、アプリからログアウトしたりすることができます。

